



菊池忠行さん
(36歳・比井野)

交流

私は隣町で生まれ育ち、15年前、結婚がきっかけで二ツ井町に住んでいます。

当初、この町に来たころは、知り合いも少なく、正直言って不安も多かったのですが、好きなスポーツに参加し続ける事で色々な人に知り合うことが出来ました。

中でも小学生のころから始めて現在も続けている野球は、人とのコミュニケーションを取る事に欠かせない一つになっています。

私がチームに所属し参加している大会は、朝起きリーグ戦、町長杯、町体協各種大会



高校最後の公式試合のバッターボックス

おはよう野球大会などがあり、町内だけでなく郡内や秋田市の会場に向き、チームメイトと交流を深めています。

好きな野球を続けながら、人との交流を持てるのも、指導者や先輩たちから学んだ技術面、精神面、物事の考え方が役立てられていると思っています。

今後も野球を通しての出会いを大切に、交流を持って行ければと思っています。

次は、荷上場の菊池靖樹さんにバトンタツキです。

拝啓 ふるさと様

東京二ツ井会会員から
ふるさとへの熱いメッセージ



第21回東京二ツ井会総会でふるさと親善大使に任命された佐藤さん(左)

佐藤昭彦さん
(富根出身)
東京都青梅市在住

思いがけない「親善大使の任命」でした。例年総会会場で任命される方々のご活躍ぶりを拝見しておりました。私は年6回以上は帰省しています。きみまちマラソンのときは、第1回からかさず帰っています。いえ、私が走るではありません。友人が走るのを応援です。そしてお祭り、春と冬には家の管理(水道の開閉栓)、東京二ツ井会の行事の「きみまちふるさとつあー」にも毎回参加して、おばさんパワーに圧倒され通します。つあーは紅葉のころなので、錦絵を見るような、みごとな光景にいつも感動します。こんどは新しい役割で帰省するので、少し気がひきまっております。9月には東京二ツ井会の総会の総意で、二ツ井高等学校、二ツ井中学校と小学校に図書をお届けにまいります。どうぞよろしくお願い致します。



5/3

岩関神社
みこし担ぎ

5月3日、あいにくの小雨の中、富根地区を除く各地域の祭典が一斉に行われました。岩関神社でも毎年恒例のみこし担ぎが始まり、およそ50人の若衆がみこしを担ぎ、「わっしょい、わっしょい」と威勢のいい声で町内を練り歩くとお祭りムードも一層高まりました。



4/29

きみまち阪桜まつり
イベントデー

4月29日のみどりの日、きみまち阪公園第一広場を会場に桜まつりのイベントデーが開催されました。この日はおよそ3900人が訪れ、咲き誇る桜の下でライブステージやお茶会を楽しみ、子どもたちはジャンケンゲームなどをして元気いっぱいに遊びました。



5/16

中村杯争奪
囲碁大会

二ツ井分館を会場に中村杯争奪囲碁大会が行われ、町内外から囲碁ファンが参加しました。対戦相手と向かい合い、対局がスタートすると会場には碁石を打つ独特の音だけが響く静けさが広がりましたが、碁盤の上では激しい攻防戦が繰り広げられていました。



5/15

国際ロータリー
第2540地区
地区協議会

国際ロータリー第2540地区の地区協議会が5月15、16日の2日間、福祉会館を始め町内3カ所の会場で開催されました。各会場では分科会が開かれ、次年度は創立100周年ということもあり、より積極的な奉仕活動を展開していくために議論を交わしました。



5/26

二ツ井町防災訓練

今年の防災訓練は荷上場グラウンドを主会場に行われ、消防署や消防団に加え、地域住民や二ツ井小の児童など総勢250人が参加しました。震度5強の地震により住宅や農作業場から火災が発生したという設定で、パケツリレーや中継放水を行い、消火器の取り扱い指導を受けるなど災害に備えて訓練をしました。